

①

施工設置の場所を決定し、図1のように洗面ボウルの天端から140mm下がったところにしるしをつけてください。この線がブラケット下端になります。

・ブラケット設置の際は必ず水平になるように施工してください。

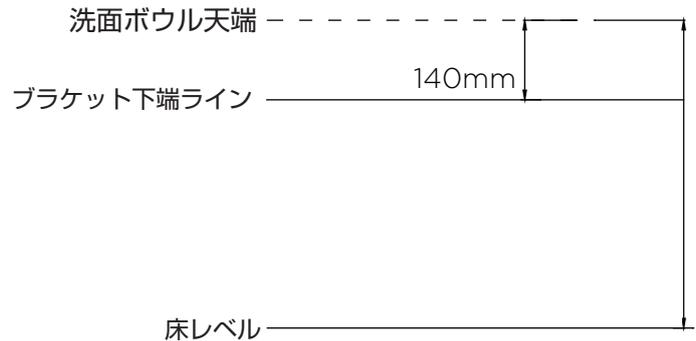


図1

②

図2のように2つのブラケットは290mm離してください。位置を決めてしるしをつけ、4つの穴位置にドリルで穴を開け、プラグを仕込みビスでブラケットを壁に固定してください。

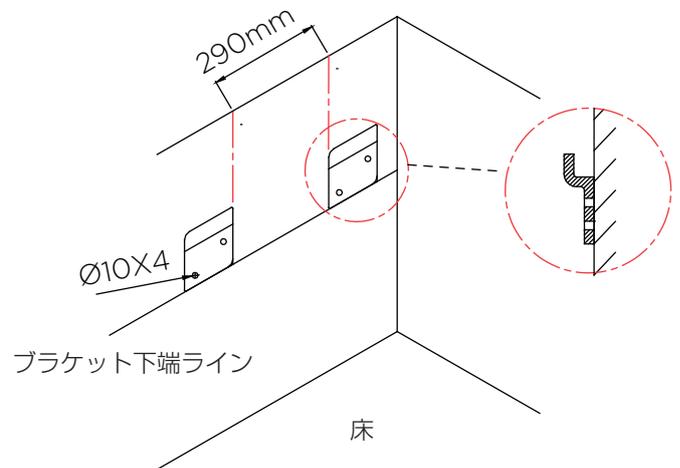
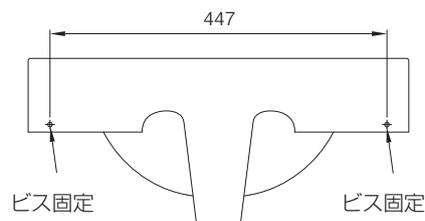


図2

③

洗面ボウルをブラケットに引っ掛け、ガタつきが無い確認してください。ボウルをしっかり固定する為、洗面ボウル下の両側にある穴もプラグとビスで固定します。まず穴にしるしを付けて洗面ボウルを外し、プラグを仕込んでください。



④

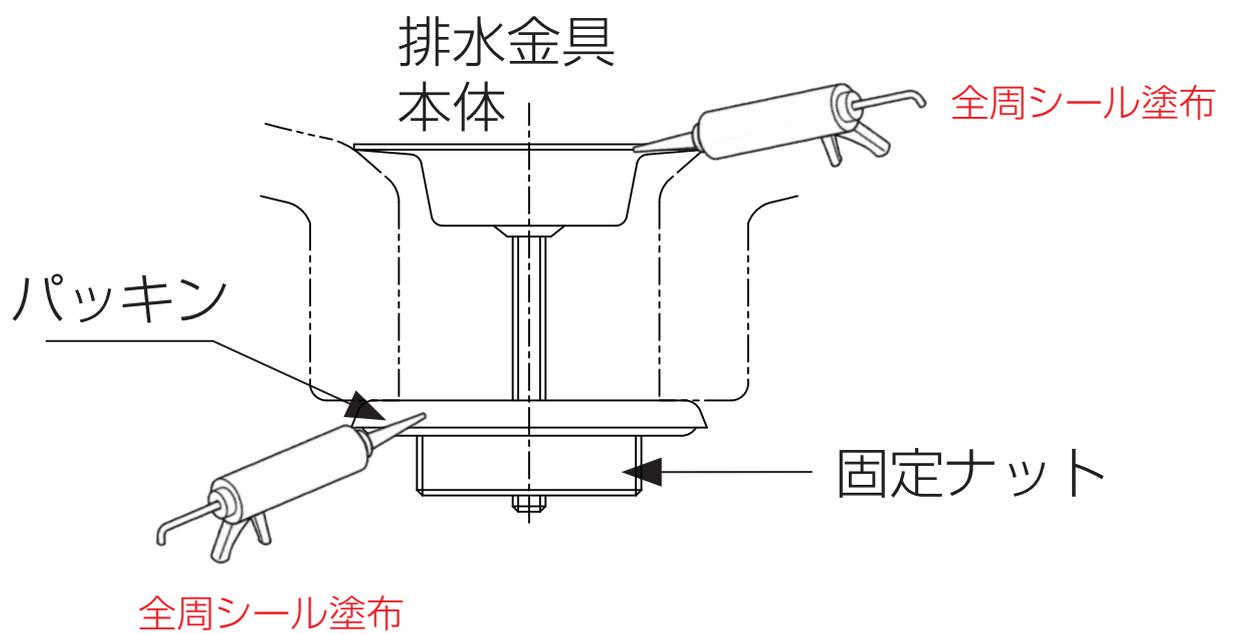
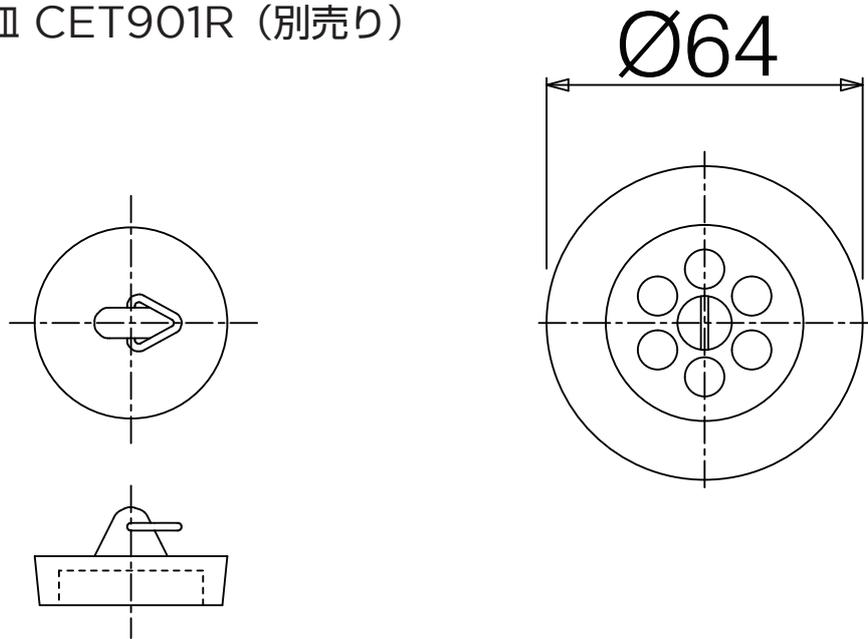
洗面ボウルを再度ブラケットに引っ掛け、③で仕込んだプラグにビスをねじ込み洗面ボウルを固定してください。その際、締付け過ぎると洗面ボウルを破損させてしまうのでご注意願います。その後、水栓金具・排水金具を取り付けてください。



同梱ビスセット

※ 必ず有資格者による施工を厳守してください。

適合排水目皿 CET901R (別売り)



目皿とボウルの接触部にはコーキング材にて止水処理をしてください。  
固定ナットはボウルの破損を防ぐため、締め込みすぎないように  
適切にセットください。